

## 海外の救急事情について

都市名	緊急時の対応 1	料金 2
ニューヨーク (アメリカ)	電話911にて救急車を呼べますが、この場合搬入先の指定は出来ません。また救急車はすべて有料で300ドルほど費用を請求されます。行き先を指定するには、タクシーを使って自力で行くか、希望先の医療機関の救急車を呼び搬入してもらうことになります。	有料(公営・民営ともに) 基本料金約25,000円、以降走行距離1マイルにつき約600円加算。 民営にはアンビュランス・パラメディックス、メトロポリタン・アンビュランス、キーフ&キーフがあり、公営は近くの病院のみだが、民営は病院の指定ができる。
パリ (フランス)	救急車を呼ぶ場合、電話は15番、S.A.M.U. (Service d'Aide Medicale Urgente =公営)にかけてください。S.A.M.U.はフランスの緊急医療援助体制の略で、フランス全土をネットワークで結んでいます。15番は全国共通です。救急車には医師援助体制の略で、フランス全土をネットワークで結んでいます。15番は全国共通です。救急車には医師が同乗しており救命装置が装備されています。救急車の依頼料金は30分あたり1,000フラン、電話による緊急医療相談は無料です。	有料 約23,000円 (民営)サミュ(ダイヤル15/通話料無料)。料金は利用者が支払い、後日保険で精算できる。
イタリア	自分で移動が困難な場合には118または113(イタリア全土共通)に電話して救急車(AMBULANZA)派遣を要請することになりますが、どちらも英語が通じないと考えた方がよく、受け入れ病院を選べないことになっています。また当地には民間の救急車派遣会社がいくつかあり、有料ですが緊急時には利用でき、受け入れ病院も選べる可能性が多くなっています。	無料(公営)...ローマ
ドイツ	電話112番で救急車を呼ぶ事が出来ます。電話で説明した病状に応じて高規格救急車や同乗医師が手配されます。	有料...フランクフルト 約22,000円~73,000円(公営) 救急救命員が同乗して応急手当を行うため、病状によってかなり料金が異なる。
シドニー (オーストラリア)		有料(公営) 約11,000円、以降走行距離1キロにつき約300円追加。
北京		有料(公営・民営ともに) 走行距離32キロまで約1,700円(医師代含む)以降1キロにつき約80円加算(公営)。走行距離に1キロにつき約160円、医師代約500円~(民営)その他薬代など症状に応じて加算される。
シンガポール		無料(事故の場合)、有料(病気の場合) 約2,000円(公営)、4,000円以上(民間) 民間では赤十字以外に、グレンイーグル、マウントエリザベスなど私立病院でも独自の救急車を保有している。

1: 外務省 海外関連情報 在外公館医務官情報 (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>)

2: AIU保険会社 海外各地の医療・衛生情報 ([http://www.lin.ne.jp/hobby\\_enter/helpful/medi/iryu\\_1.htm](http://www.lin.ne.jp/hobby_enter/helpful/medi/iryu_1.htm)) から引用(平成16年6月9日)